

第25期選考委員会（第22回）議事要旨

日 時 令和5年1月12日（木） 19:00～21:20
場 所 オンライン開催
出席者 梶田隆章委員長、望月眞弓副委員長、橋本伸也幹事、吉村忍幹事、菱田公一委員、高村ゆかり委員、日比谷潤子委員、武田洋幸委員、神田玲子委員、米田雅子委員、沖大幹委員、北川尚美委員
(欠席) 溝端佐登史委員、小林傳司委員、丹下健委員、尾崎紀夫委員
(事務局) 三上局長、金子次長、上村企画課長

【審議内容等】

- 選考委員会議事要旨（案）（第21回）について
 - ・前回の議事要旨（資料1）について確認を行い、了承を得た。
- 定年により退任する会員の連携会員への就任について
 - ・定年により退任する会員の連携会員の就任について、退任する会員の意思確認ができたため、次回の幹事会に提案することが了承された。
- 各選考分科会における会員候補者・連携会員候補者の選出人数について
 - ・選考委員会枠の考え方について、事務局より、配布資料（資料3）に基づき前回審議からの修正について説明を行い、審議を行った。
 - ・環境学等の取扱いについては、これまでの選考における取扱い等を確認した上で、資料3とは別資料に整理することとした。
 - ・環境学等の選考について過去の経緯等を整理した資料については、確認すべき点が複数あるため、改めて事務局において過去の資料等により情報を整理し、次回の選考委員会で引き続き審議することとした。
 - ・選考委員会及び各選考分科会における会員候補者の選考について、事務局より、配布資料（資料4）に基づき前回審議からの修正について説明を行い、望月副委員長より補足の説明を行った。
 - ・資料4について、環境学や地域研究等の具体名を書かなくてもいいのではないかという意見がある一方で、今までの選考においても環境学について考慮しており、書いていいのではないか、という意見があった。
 - ・環境学の記載ぶりについて、改めて事務局で過去の資料を確認した上で、記載内容を調整し、次回の選考委員会で引き続き審議することとなった。
- その他について
 - ・昨年末を期限としていた承諾書の提出状況及び取扱いについて審議し、システム等の問題があったことから、未回答者には再度照会することとなった。

以 上